

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

令和3年度 第1回理事会 議事録

開催日時：令和3年5月8日（土）14：00から

開催場所：zoomによる会議

出席者：浅野、加藤、渡邊（景）、武藤（延）、渡邊（宜）、澤野、玉置、伊藤、深川、武藤（次）、
近藤、榎間、寺田、宮内、安江、高梨、野々部、中桐、

欠席者：菅沼、市川、小池、林、笹川、佐々木

議長：浅野敦会長

議事録：渡邊（景）庶務部長

【各種連絡事項】

議長：浅野敦会長により進行された。

【庶務部より】

1. 日臨技より

(1) 送金について（2月分）

新人サポート研修会助成金 43,000 円とタスクシフティング業務啓発事業助成金 19,000 円が振り込まれた。

(2) タスクシフティング啓発事業研修会について

4月25日に技師長向けに啓発講習会が行われ、宮島会長、横地副会長を招聘した。

(3) 送金について（3月分）

精度管理報告会助成金 50,000 円振り込まれた。

(4) 永年職務精励者表彰受賞者決定について

岐阜県からは7名が候補者に挙がっている。

(5) 送金について（4月分）

令和2年度会費 8,000 円×23名=184,000 円

令和2年度入会金 500 円×5名=2,500 円

送金合計額 186,500 円 の会費送金があった。

(6) 令和3年度都道府県技師会との関連事業について

① 生涯教育研修会助成

各部門研修会・拡大研修会等を行うと日臨技が助成。1研修会、定額3万円及び1人あたり500円、最高40人まで（最大5万円）を上限とし、1都道府県あたり20研修会（最大100万円）まで支払われる。申請方法は例年通り。

② 「検査と健康展」開催経費

昨年は開催できませんでしたが、日臨技・都道府県技師会が主催で行う場合は一律50万円支払われる。来年度可能であれば行いたい。

- ③ 「地域ニューリーダー育成講習会」の開催
令和3年度より第2期（5年計画）として新たな人材を都道府県より推薦していただく。岐阜県としてもできれば誰か推薦して頂きたい。
- ④ 「初級・職能開発講習会」の開催依頼
卒後3～10年の会員を対象に行われている。昨年はできなかったので、可能であれば積極的に行いたい。
- ⑤ 総会委任状回収委託
6月26日にWEBで行われる予定。できれば7割を目指したい。
- ⑥ 「学生フォーラム」と中高生進路支援ガイダンス」について
支部学会で行われるが、今回はコロナの影響で開催しない予定。（以上浅野会長）

2. 県その他

- (1) 令和3年度岐阜県公衆衛生協議会長表彰の被表彰者の推薦について
今回該当者がいない旨報告をした（澤野組織調査部長）
- (2) 西濃地域公衆衛生協議会会長表彰被表彰者候補の推薦について
今年度は見送りとした（浅野会長）

【岐阜地区より】

1. 地区総会について

前回口頭での説明のため、議事録を掲載。昨年度の事業報告と今年度の事業計画を報告。会費の値下げとタスクシフティングの視聴のお願いをした。健康まつりについては担当理事欠席のため次回報告します。（渡邊（景）庶務部長）

【西濃地区より】

1. 春季拡大研修会について

集合方式は断念。オンデマンド配信が良いと思う。（寺田理事）

2. 県学会報告

最終参加人数は69名。その方々は生涯登録済み。演者の方で参加登録とアンケート回答がない方がいる。参加でいいのではとってはいるが、その後どうなったかはわからない。まあまあうまくできたのではないかと。支出が約486000円で当初の予算範囲なので、まあまあかと思う。今年度の県学会の参考にしていただければと思う。（浅野会長）

県学会の収支については全会一致で承認された。

【飛騨地区より】

1. 地区総会について。

前回口頭での説明のため、議事録を掲載。昨年度の事業報告と今年度の事業計画を報告。今年は秋季拡大研修会があるので協力をお願いした。形式はまだ決まっていない。輪番制の確認、会費の値下げとタスクシフティングの視聴のお願いし

た。(中桐理事)

【中濃地区より】

1. 地区総会について

書面による開催。活動報告を書面で行い、承認・不承認かをFAXで送ってもらい集計した。81.3%の方が承認された。(宮内理事)

【東濃地区より】

特になし

【学部より】

1. 部門長、部門員の交代について

生物化学・血液部門にて部門長・部門員の交代・追加があった。

2. 病理細胞部門の研修会企画について

9月にZOOM（ウェビナー）により行われる。外部講師を招聘する。

研修会企画について全会一致で承認された。

3. Zoom契約について

研修会にて県外からの参加者の増加と岐阜県担当部門による中部圏支部研修会があるため現在の契約では難しく、拡大契約が必要。費用は10倍に跳ね上がるが、現在の契約にウェビナー契約を追加してはどうか？(以上渡邊(宜)学術部長)

使用状況によっては今後参加費の徴収も考えてもいいかもしれない。(浅野会長)

Zoom契約について全会一致でウェビナー契約が承認された。

6月に契約を更新します。(渡邊(宜)学術部長)

【精度管理事業部より】

1. 今年度の精度管理について

今年度も昨年度同様に行う予定。臨床化学の試料を日臨技より購入。昨年と同数で金額もほぼ同額。実施案内を5月の定期便にて発送。募集期間は6月1日より15日までだが、数が集まらなければ延期も視野に入れ調整する。日臨技が今年より甲状腺項目を追加し、その分を値上げしている。参加費の値上げについても検討したい。(武藤精度管理部長)

値上げして参加施設が減少する可能性もある。アンケートをとるなどして部の方で協議してほしい。値上げするなら理事会の承認が必要。(浅野会長)

2. 便潜血について

便潜血でメーカーが新製品を作り、使用状況の確認をしたいためサンプルの提供がある。アンケートを実施して欲しいと要望があったが、受けていいのか？(武藤精度管理部長)

強制はできないと思う。オプションとして申込み時に協力をお願いであればよいと思う。そのデータを活用していただけたらと思う。(浅野会長)

【組織調査部】

1. 岐臨技永年職務精励者および功労者表彰について
永年職務精励者は13名の方が対象となっている。功労者表彰は該当者なし。
2. 令和3年度検査と健康展について
現在の状況では、例年の形式では難しいと思うので、規模を縮小して開催する方法をとりたい。内容は新型コロナウイルス感染症に関することに絞り、ショッピングモールで臨床検査技師の紹介と啓発活動を行う。臨床検査技師が携わっている仕事（遺伝子検査、抗原・抗体検査、検査採取）と手洗い・マスクの使用法を学んでいただこうと思っている。（澤野組織調査部長）
携わる部門の方の協力を得て実施していただきたい。（浅野会長）

【広報宣伝部】

1. 70周年記念事業について
記念誌の発行にあたり、技師会と取引のある3社に同じ条件で見積もりをとり、一番安い南進社にする。納品を3月10日とすると、7月31日入稿締め切りとなった。寄稿締め切りを6月30日くらいとし、返信先は市川広報宣伝部長とする。寄稿依頼は病院協会と岐阜県医療整備課、岐臨技で役員をされた方に案内文書を送る。完全校了は1月20日。（浅野会長）

【渉外部】

総会終了後、県に申請を行う（伊藤渉外部長）

【会計部より】

特になし

【その他】

1. 定時総会の資料の確認について
 - ① 会長より
新しく開催した事業はない。継続して行った事業としては新人サポート研修会、学術部部門研修会、定時総会、地区総会、岐阜県医学検査学会、会誌発行、会報発行は実施したが、事業によっては細かな内容や実施回数が異なる場合がある。それ以外の事業は新型コロナウイルス感染症の拡大により延期もしくは中止とした。事業回数は76回と例年の半分以下。（浅野会長）
 - ② 学術部
昨年度は活動が非常に少なかった。県学会はオンデマンド配信とした。拡大研修会は中止となった。各研究班活動も少なく、Z o o mによる活動が主になった。今年度もZ o o mによる活動が中心になるでしょう。（渡邊（宜）学術部長）
 - ③ 精度管理事業部
参加状況、年間スケジュールを報告。昨年度は尿に一部の項目で評価が悪かったこと、血液試料の送付の問題があり、今年度の課題とする。（武藤精度管理部長）

④ 組織調査部

人材育成部会でeラーニングでの受講の促進を行ったが、受講完了者は2名。永年職務精励者、功労者選出を行った。それ以外の事業はすべて中止。(澤野組織調査部長)

⑤ 広報宣伝部

会報発行(3回)、ホームページの維持管理、バナー広告協力メーカーの契約管理、新規獲得等例年通りの報告。会報の号数がおかしいので確認。(浅野会長)

⑥ 渉外部

公益目的支出計画実施報告書の申請、大腸がん部門の岐阜県医療環境改善支援センター運営協議会の参加、理事変更等例年通りの報告。(伊藤渉外部長)

⑦ 庶務部

庶務部および事務員の業務、事務所の使用状況等例年通りの報告。使用状況は例年より少ない。(渡邊(景)庶務部長)

⑧ 会計部

・ 収支計算書

経常収益はおよそ300万円の減収。理由は研修会収入、広告収入がほとんどないため。経常費用はおよそ580万円の減額。理由は会議がZoomによる旅費交通費の減額、検査と健康展を行っていないための消耗品費の減額、県学会等製本することが少なくなったための印刷製本費の減額、研修会等で講師を招聘が少なくなったための諸謝費の減額のため。収支の差額がおよそ275万円。

・ 正味財産増減計算書

経常収益はおよそ280万円の減額。理由は収支計算書と同様。経常費用はおよそ400万円の減額。理由は収支報告書と同様。275万円が黒字。

貸借対照表、残高証明書を示す。(以上玉置会計部長)

⑨ 第2号議案について

岐臨技年会費は令和2年度まで10,000円と高額であり、会員の負担軽減を目的に年会費の値下げが課題とされてきました。令和2年10月に会費値下げタスクホースを立ち上げ検討した結果、理事会や各部会会議のオンライン活用、県学会抄録集や研修会資料集の電子化(HP掲載・ダウンロード方式)など事業の運用形式を変更していくことで、岐臨技の年間経常費用に係る15%程度を削減することが可能と判断されました。これにより、岐臨技年会費を10,000円から8,000円へ値下げするものです。(浅野会長)

全会一致で定時総会資料は承認された。

庶務部長へ

広報宣伝部資料の確認し、会計監査報告が届いたら、ホームページの掲載をお願いします。(浅野会長)

1. 定時総会の流れについて

今回はZ o o mで行います。事前参加登録をお願いします。登録者にURL等を送ります。総会前に岐臨技の永年職務精励者の紹介をしたいと思います。

開会の辞：菅沼副会長

議長：兼子先生（澤田病院）、後藤先生（松波総合病院）

書記：渡邊（景）庶務部長、榎間理事

資格審査委員：近藤理事、佐々木理事、笹川理事（岐阜地区）

寺田理事（西濃地区）高梨理事（東濃地区）

宮内理事（中濃地区）中桐理事（飛騨地区）

笹川理事に資格審査報告をお願いします。

今回Z o o mのため、参加者確認が難しい。書面評決によって参加者とする。

会計監査報告：武藤（次） 監事

それぞれの議案の質問は議決権行使書に記載があれば回答をする。当日も受け付ける。

閉会の辞：加藤副会長

議決権行使書が5月31日締め切りで総会までの間に開票作業を行う。笹川理事と日程を調整し、岐阜地区の方向人かをお願いしたい。後日連絡します。(以上浅野会長)

2. その他

・永年職務精励者の中に所属が違っている方がいる。所属の変更の把握がどこまでできているのか？本人の変更申請がなされていないのか？（榎間理事）

永年職務精励者のデータは日臨技のホームページより岐臨技の会員のデータを吸い上げている。(澤野組織調査部長)

会員情報は自分で変更できるので、変更がされていないかも知れない。本人に確認してほしい。(浅野会長)

・会議等内部の申請書の押印欄がいくつかあるが、押印するタイミングがないのと世の中が押印省略の流れがあるので、決済の会長印のみとし電子印としたい。

(浅野会長)

全会一致で承認された。

議長 浅野 敦 

議事録署名人 武藤 次郎 

議事録署名人 笹川 高広 